

○大きな政府の間でも財政の健全性には差
○高福祉への支持、文化的な要因も影響
○官僚たたきが政治家の手足縛るリスクも

経済教室

小泉政権末期から議論を重ねてきた社会保障と税の一体改革は、消費税引き上げを含めた国会論戦にまでこぎつけた。しかし、この間、世界的な経済危機や東日本大震災を経て一般会計の歳出は大きく膨らむ一方、財政健全化に向けた長期ビジョンも依然として不透明なままだ。大きな政府を志向してきた欧州に目を向けると、ギリシャなどの南欧諸国は深刻な財政危機に見舞

視する。公共心が高いとは、脱税や社会給付の不正受給などをしないことを意味する。

国民の公共心が高ければ公務員も汚職や不正をせず、透明

トレンード

鶴光太郎
慶大教授

キーワード

【文化】 経済学的定義について、ニューヨーク大学のラケル・フェルナンデス教授による「空間的、時間的に隔離されたグループの間で系統的に異なる信念や嗜好」といった定義や、ゲーム理論の立場から「繰り返される社会的接触の中で安定した均衡として自然に選ばれ、継続していくような社会規範や個人の信念」とする伊ボッコ二大学のガイド・タベリニ教授の定義などがある。

【医学】

【疫学的手法】

【生物学】

</div